元メーキアーティスト

美子さんの一室　五十人ほどの女性が席についている　一緒に来た仲間らしい人同志

ヒソヒソと話をしている

みさいざわめきの中　これから何がおきるのか興味深深だ

モデルになって下さる方　いらっしゃいますんね　どうぞおねがい致します

一人おずおずと手をあげる

どうぞ　どうぞ　と　モデルの席にすわって

もらう

これで今日の仕事「スタート」

モデルに「チーク」をかけ「メーク」をし　肌の話をし手入れから始めた

今日の仕事はメーキャップアーティストだ

その日によって仕事の内容は変化する

この日は私も「バンチリ」メーク」をしていた

それも「ナチュラル」に徹底「メーク」した

ほほ　舞台ではなく　日々の美しさだ

美容学校の卒業生が一人の女性の話を聞

て化粧をするかおだ と言ったことを思い
ました 今日のモデルは化粧をしない
でも今までにいる女性たちが「フーム」美しいと
思いてもらわなければならない
前もっての準備などない その場での仕上り
だ それだけやりがいがある
「モデル」の新年会だ「メーク」をし 年会に坂
たち「ヒューレ」で 化粧品 化粧法を見てもらうと
そのちがいがはっきりする
「あと」 いいわね いいわという声 声は私の

化粧は終了する
今自分の顔を見る 「コメカミ」がひっこみ 口
もとの肉がおち 年よりの顔だ 子が巣
立ちつくりで若い顔にしなければならない
それから目のカーク」だ 目元を美しくしなけ
れば「メーク」の効果はない
「アーだめだ 目もとはぱっちりの「パンダ」だ
やめた! 「メーク」をする でいい。